

「里山券」使っていますか？

里山で伐り出した間伐材を「木の駅」に搬入すると、交換でもらえるのが「里山券」という地域通貨です。

山で放りっぱなしになっている木を「木の駅」に出荷

して、山をきれいにし、町が元気になって、地球温暖化ストップに少し役立ち、そして自分にも軽トラ 1 杯 2,000 円相当の「里山券」というご褒美。



2012 年に「丹波篠山木の駅実行委員会」が立ち上げたもので、搬入希望登

録者は現在もう 90 名を超え、毎年約 70 t の木を搬入していただいています。そして「木の駅」の意義に共鳴していただいた「里山券」利用登録店も 20 店に達しています。集まった間伐材は、看板材や割り箸、ク



お問い合わせ ☎079-593-1150 丹波篠山木の駅実行委員会

里山券 登録店一覧

<西紀地区>

ショップ ヤマヒョウ (本郷)
フードショップいじり(下板井)
森田商事 (宮田)

<大山地区>

グリーンパレット (大山宮)

<篠山・八上地区>

竹内金物店 (魚屋町)
山里料理 まえ川 (西町)
futaba café (八上内)

<城北地区>

シロちゃんの郡家ピザ (郡家)
みたけ寿司 (黒岡)
味処みたけ (黒岡)

<岡野・日置地区>

トリ居酒屋 コヤ麵 (風深)
サンセブン (日置)

<村雲・大芋地区>

喫茶 グレース (細工所)
阪鶴工機 (細工所)
くらしの百貨 おくも (福井)

<福住地区>

フードショップ小島 (福住)
ぼけっと (福住)
福住ストア (安田)

<今田地区>

こんだ薬師温泉ぬくもりの郷
(今田町今田新田)
ひとやすみ (今田町下小野原)

<登録店募集中>

木の駅所在地

西部木の駅
(西紀地区)
垣屋 山高建設所有地

東部木の駅
(村雲地区)
多紀小学校川向空地

デジャー(kudeju) (後の記事で詳述)を製作したり、ペレットや薪に加工してペレットストーブ・薪ストーブなどに利用していただいています。

10月11日と18日には**多紀小学校5年生**のみなさんにバイオマス丹波篠山が講師となって、市の農都環境課が進める『**エコ・ティーチャーのおもしろ環境講座**』を開講させていただきました。多紀小学校では昨年度ランチルームにペレットストーブが設置されたこともあり、ペレットを主軸に講座を展開しました。



11日には教室で「**ペレットを使って山を元気に**」とのタイトルのもと、「地球温暖化や山の荒廃を少しでもくい止めるため篠山で何ができるだろう。」(きんき環境館も推奨するESD<持続可能な開発のための教育>)



1週間後の18日には**垣屋のペレット工場**を見学してもらい、ペレットが実際にどのように作られているかや、ペレットの性質や特徴、ペレットと環境についてなどの話をさせてもらいました。

子どもたちとともに 環境を考え、

11月23日に丹波地域の子どもの学習意欲向上をめざして四季の森生涯学習センターで開かれた『**第7回たんぱっ子！学びフェスタ**』の「おもしろワークショップ」にバイオマス丹波篠山は今年も参加。



「**篠山の木を使った小物作り**」を会場に集まったたくさんのおもたち楽しんでもらいました。間伐スギの輪切り材を磨いて、好きなキャラクターを描いたり、マツボックリやドングリなどを張りつけたり。裏側にマグネットをつけてできあがり。木の肌触りを感じながら、ひとり一人が創意工夫し個性的な作品を仕上げてくださいました。



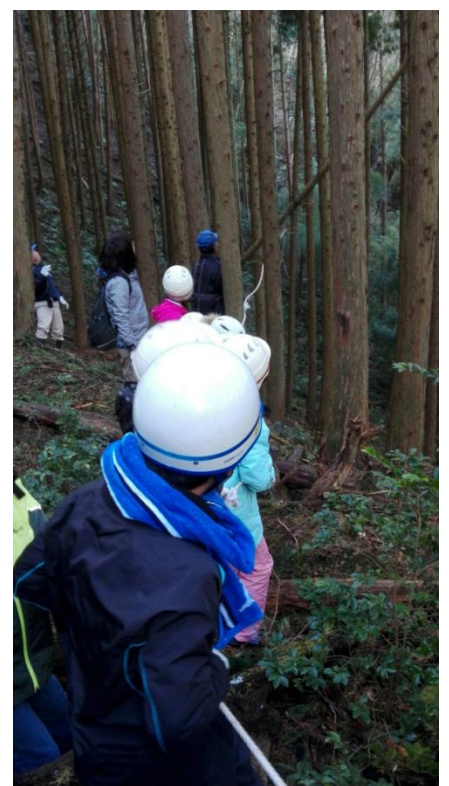
森を体験し、木で遊ぶ



12月15日は**西紀小学校**で5年生のみなさんと「**間伐体験学習**」。まずは教室で紙芝居形式によって、ニンジンの間引きの例から間伐の意味を理解するとともに、多紀小学校での講座と同様に、地球温暖化や森の荒廃の観点から、森に人手を入れることの大切さを考えました。

そしていよいよ、実際に学校の近くの森に入って**間伐体験**。込み合ったヒノキ林の状態を確認した後、全員が力を出し合い、のこぎりで1本のヒノキを間伐しました。倒した木は短く切って、みんなで学校まで持ち帰りました。

その木を使って**木工細工**に取り組む時間を1月に計画中です。

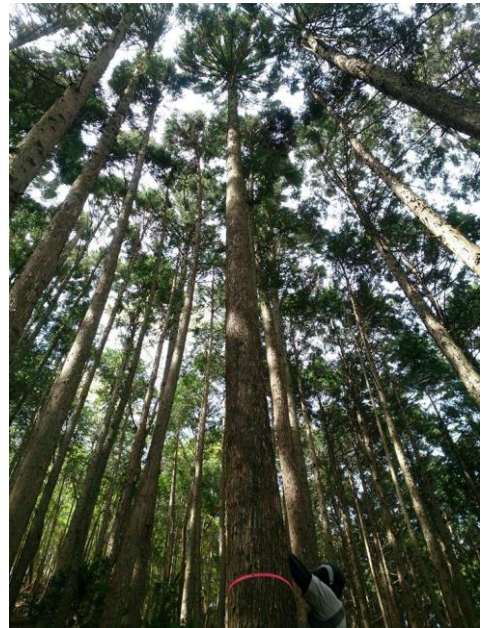


森の健康診断 今年も2回実施

スギ・ヒノキの人工林の間伐が滞り、森林が荒廃しているといわれていますが、実際どの程度荒れているか確認した方は少ないと思います。そこで「楽しくて少しためになる」を合言葉に、だれでも人工林の状況調査ができるよう考案された「森の健康診断」を実施し、森に入ったことのない方などにも、興味を持って篠山の森に入ってもらっています。

今年も1回目は5月3日に、市が進める5月5日を中心日とした「里山の日」イベントの一環として実施しました。篠山市後川の森を、子供1人含む10名で楽しく、し

篠山の森、元気かな？



かししっかりと「診断」できました。

2回目は11月25日、篠山市川阪の森。親子4人の参加者も含め13名で健康診断を行いました。

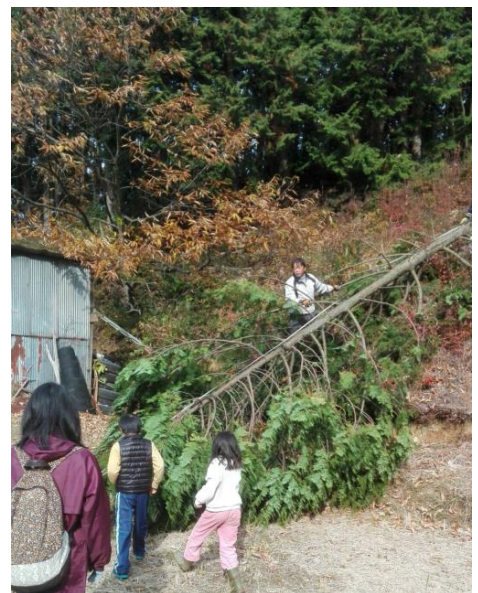
地元の方とスタッフの手作り猪鍋に舌鼓を打った昼食の後は、樹高をどれだけ正確に目測できるかを競う「樹高目測



ゲーム」を今回初めて

実施。目測した後は実際に対象樹木を伐採して実測。親子参加の娘さんが見事優勝賞品を獲得、にぎやかな会になりました。

ところで今年2回の診断は、後川でも川阪でも残念ながら「過密」あるいは「超過密」という結果となり、陽ざしも草・低木も少なく、適度な間伐の必要性を改めて感じさせられました。



SASAYAMA CITY



さとやま

「さとやまの日」

篠山市は一昨年12月、命を育む豊かな森と水を未来につなぐため、「ふるさとの森づくり条例」を制定しました。条例は、森づくりに関する活動を推進するため、5月5日を「里山の日」としました。

昨年も今年も5月5日を中心日として、市内各所で、森づくりにちなんださまざまなイベントが開催されました。来年もふるってご参加を！

藤之木で伐採体験会

「藤之木森づくりプロジェクト」の一環
バイオマス丹波篠山が応援

丹波県民局より「丹波ふるさとの森づくりプロジェクト」としての助成を受ける「藤之木の森づくりプロジェクト」。その一環として11月4日、伐採体験会を開催しました。小雨降る中チェーンソーやロープウインチの講習も実施しました。



森づくりを進める藤之木の里山

森づくりでは集落内の下山田、栃谷を中心に、里山の整理伐や人工林の保育間伐を行うとともに、生物多様性にも目を向け、龍谷大学による継続的な里山の調査研究の場としても利用します。里山整備と並行してモミジやカエデなどの植樹計画もあり、階段や遊歩道を整え子どももともに気軽に登れる山にしようとの声も上がっています。そのプロジェクトをバイオマス丹波篠山は応援。お手伝いしています。



11/4 伐採体験会でのロープウインチ講習



ペレットボイラーで
あたためる温泉

今田薬師温泉 ぬくもりの郷では昨年5月ペレットボイラーが稼働開始。環境に優しい木質ペレットがお湯をあたためています。

ペレットストーブ暖房展示 in ぬくもりの郷

ぬくもりの郷ではこの冬ずっと、家庭用ペレットストーブを暖房展示中。温泉とペレットストーブのあたたかさをぜひ実感して下さい。



ペレットストーブで
あたためるわが家

Kudeju(クテジュー)

来春にも売り出し開始



「Kudeju(クテジュー)」とは間伐材から作られた木工キットです。ネジやクギを一切使わず、木製棚や間仕切りを作ることができます。

等間隔に切り欠きを施した長さ

200cmのキット。作りたいサイズにのこぎりでカットして、はめこんでいきます。



コーナーにすっきり収まるあなただけのオリジナルな作品でお部屋を演出してください。

お問合せ ☎079-593-1150 バイオマス丹波篠山

